

香菜通信

発行

社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会
東北中国帰国者支援・交流センター

〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉 3-3-1
電話：022-263-0948/022-223-1152
URL：https://www.miyagi-sfk.net/china

交流の日「新春の集い」開催 令和7年2月19日(水)

帰国者は中国の文化にも親しんでいるため、正月（1月1日）よりも旧正月（春節／2025年は1月29日）を盛大にお祝いします。この日、新春の集いを行い、帰国者18名、ボランティア9名が参加しました。中国では春節に餃子を食べると縁起が良いとのことで、去年は水餃子を作りましたが、今年は日本の伝統文化である餅つきに挑戦！多くの方が餅つきは初めてと楽しみにしており、法被を着て餅をつく人、「よいしょ！」と掛け声をして見守る人、臼と杵でつきあげ、会場が一体となり大いに盛り上がりました。雑煮、あんこ餅、ずんだ餅、納豆餅にしたつきたてのお餅を「おいしい！」と頬張り、皆さん笑顔になっていました。約2年ぶりにセンターに来られた方から「これからの一年、皆様のご健康とご多幸をお祈りし、また来年も元気に会いましょう」と閉会の挨拶もいただきました。



交流日 举办了新春聚会 令和7年2月19日(星期三)

在中国，春节的意义要大于元旦。归国者们在中国居住的时间较久，所以也很重视过春节。2月19日在中心举办了新春聚会。归国者18名，志愿者9名参加了此次活动。据说在中国，春节吃饺子可以带来好运，所以去年的活动中做的水饺。但在今年的交流日，大家体验了日本传统文化—捣年糕。许多归国者都期待着第一次体验捣年糕，有人穿着日式传统节日短外衣亲自上阵捣年糕，也有人在旁加油助威，用臼和杵捣着年糕，大家团结一心，会场气氛非常热烈。然后把现捣好的年糕放到年糕汤里，或和豆沙，毛豆，纳豆等办起来，大家边咀嚼边说好吃，笑容挂满脸上。在活动结束时还得到了一位时隔两年再次来到中心的人士的「祝大家在接下来的一年里身体健康，幸福快乐，明年再见。」的闭会致辞。



令和6年度 東北南ブロック研修会 開催（福島県郡山市）

令和6年11月26日（火）、福島県郡山市で、東北南ブロック研修会を開催しました。東北圏域の帰国者間で交流するもので、宮城県から参加した帰国者と福島県の帰国者と一緒に苔玉作りをしたり、笑いヨガで楽しく体操したり、1日を楽しく過ごしました。久しぶりに会う方々もいて、おしゃべりも盛り上がり、県外の方と触れ合う機会があまりありませんので、互いに親交を深める良い研修会となりました。



令和6年度東北南部地区研修会在福島県郡山市举行

令和6年11月26日（星期二）在福島県郡山市举行了东北南部地区研修会。这是东北地区归国者之间的交流活动，来自宫城县和福島县的归国者们聚在一起，通过制作苔球和笑声瑜伽等的娱乐活动度过了愉快的一天。参加此次活动的归国者里有久违了的朋友们，大家聊的很开心，因与县外的归国者交流的机会并不多，所以这回的研修会也成为了加深彼此友谊的甚好机会。



令和6年度 語りかけボランティア養成研修 開催

令和6年12月18日（水）に、語りかけボランティア養成研修を行いました。帰国者も高齢になり、介護サービスの利用が増えるなか、帰国者に言葉や習慣の違いからの不安を少なくし、安心して介護サービスを利用してもらうために「語りかけボランティア養成」は重点事業となっています。帰国者にも会話の場面等でご協力いただき、今年度、2名の方が研修を終了されました。今後のご活躍を期待します。なお、「語りかけボランティア」は随時募集しておりますので、興味をもたれた方は、是非お問い合わせさせていただきますようお願いします。（中国語での日常会話が可能等、登録には条件があります）



举办了令和6年度交谈志愿者培训

令和6年12月18日（星期三）中心举办了交谈志愿者培训。随着归国者的年龄增长使用介护服务的情况越来越多，「培养交谈志愿者」已成为一项重点项目。旨在减少归国者因语言和习俗差异而产生的不安，让大家能安心的使用介护服务。本年度有两名交谈志愿者进行了培训，培训时还设置了与归国者进行对话的场面。期待交谈志愿者们成功。此外，中国中心随时都在征募「交谈志愿者」。有感兴趣者请与中心联系。（加入时需要能说中文日常会话等一些条件）



令和6年度 仙台市移動日本語交流会 in 宮城野区 開催

令和6年12月11日（水）、仙台市宮城野区の鶴ヶ谷東コミュニティセンターを会場にして、仙台市移動日本語交流会を開催しました。参加者は、主に宮城野区在住の中国帰国者、行政、連合町内会長様、地区社会福祉協議会様、地域包括支援センター職員様、地区民生委員の皆様の総勢32名でした。宮城野区在住の帰国者3名から体験談として、帰国当時のことや苦労したこと、就職先や地域の皆さんに支えられたことなど話していただきました。その後、地域包括支援センター様主導で「杜の都のきほん体操」等を行い、無理なく楽しく身体を動かすことができました。意見交換では「体験談で色々知ることができた」など中国帰国者に心を寄せるような多くの感想が聞かれました。お住いの地域の支援者の皆さまと顔合わせや交流ができ、日ごろから相談できる体制が整っており、帰国者の皆さんが安心して生活できると感じられ、大変有意義な交流会となりました。



在宮城野区举办了令和6年度仙台市移动日本語交流会

令和6年12月11日（星期三）在仙台市宮城野区の鶴ヶ谷東コミュニティセンター举办了仙台市移动日本語交流会。居住在宮城野区的中国归国者，行政，连合町内会长，地区社会福祉协议会、地域包括支援中心，地区民生委员等共32名参加了此次交流会。居住在宮城野区的3名归国者讲述了自己归国时的事情和所经历的困难，还谈到了工作时受到过的同事，地区居民的支持与帮助等。之后，在地域包括支援中心的指导下做了「杜都仙台基本体操」等轻松愉快的娱乐活动。在交换意见时，听到了如「通过经验谈我们了解到了很多关于归国者的事情。」等许多对中国归国者表示关心的感想。这是一次非常有意义的交流会。通过归国者们能与居住在同一地区的支援者们会面和交流，还有随时可以咨询的体制等，感觉到归国者们可以安心的度过日常生活。

【体験外出・社会活動～芋煮会】令和6年11月15日

20名の帰国者とボランティア1名が参加し、秋保森林スポーツ公園で、芋煮会を行いました。かまどに薪をくべ、大鍋で里芋や肉を煮込み、味噌で味付けです。熱々の芋煮汁と締めうどんを皆さんおいしそうに食べていました。食後はゲームやおしゃべり、散策、足湯など、思い思いにのんびり過ごし、秋の紅葉の中、楽しい1日になりました。いつもは教室で勉強ですが、秋晴れの下、たまには外で過ごすのも良いものですね。



【体験外出・社会活動 煮芋会】令和6年11月15日

20名帰国者和1名志愿者在秋保森林公园举办了煮芋会。首先在灶里加了柴火，将芋头和肉等材料放入大锅里炖出来，用味噌调味。大家津津有味的吃着热腾腾的煮芋和最后下的乌冬面。餐后，归国者们在深秋红叶之下享受了游戏，聊天，泡脚浴等，悠闲自在的渡过了快乐的一天。平时总在室里学习，在秋高气爽的日子里，偶尔在外面度过也是很不错的选择。



【センターからお知らせ】

2025年4月期 日本語教室・パソコン教室の通学課程の募集を行いました。人数に余裕がある場合は随時、受付します。センターにお問合せください。

【編集後記】

東北中国帰国者支援・交流センターは「来る人に楽しみを 帰る人に喜びを」の場所でありたいと思っています。新年度も元気にセンターに来て、学習したり交流したりして、笑顔になってください。

【中心通知】

2025年4月期日语教室 电脑教室走读课程开始招生。在定员未满的情况下，将随时受理报名详可咨询本中心。

【编后记】

东北中国归国者中心希望成为大家的「抱着期待来，带着快乐回去」的场所。并且还希望在新的年度里通过在中心的学习和交流能给您带来笑容。